

想いをつなぐ 明日へ挑む



バイタルネットは医療用医薬品、一般用医薬品、医療機器、診断薬など医療と健康に関わる商品の卸売をはじめ、地域のヘルスケアに深く根ざした事業活動を行っています。医薬品は生命関連商品です。医療の進化とともに多種多様化する医薬品を安全・安心、そして確実に医療機関にお届けするのがバイタルネットの使命です。

昨今、我が国においては、医療や介護サービスの提供体制を適正化・効率化させようとする動きが急速に進んでいく状況にあります。バイタルネットは、この大きな変化に柔軟に対応すべく、さまざまな挑戦をしています。その最も大きなテーマが「地域・コミュニティのヘルスケアになくてはならない存在になること」です。「なくてはならない存在」を目指し、総合力を発揮して、常に患者さんや地域の生活者の視点に立って考え、行動できる人材の育成と、サービスの提供に取り組んでいます。

2020年、バイタルネットは創業70年を迎えました。これまで地域医療に貢献してきた信頼の歴史を未来につなぎ、いつまでも健康でありたいと願うひとびとの想いを支える存在であり続けます。



株式会社バイタルネット
代表取締役社長 一條 武

企業理念

ひとびとの健康に奉仕し
健全な社会の育成に貢献する

会社概要

社名 株式会社バイタルネット (VITAL-NET, Inc.)
本店所在地 仙台市青葉区大手町1-1
創年月日 1948年10月23日
設年月日 1950年 2月14日
代表者 代表取締役社長 一條 武
資本金 3,992百万円
主要な事業内容 医薬品、毒劇物、麻薬、医薬部外品、医療用機器、衛生材料、衛生雑貨、介護用品、飲料品等の販売
主な取引銀行 七十七銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行



沿革

1948 昭和23年 10月 合資会社鈴彦商店設立
1950 昭和25年 2月 株式会社鈴彦商店に改組
1970 昭和45年 9月 株式会社鈴彦商店を株式会社鈴彦に商号変更
1972 昭和47年 4月 大学堂商事(青森)より営業の譲渡
1983 昭和58年 4月 村研薬品(岩手)と朝日薬品(山形)と合併し、サンエス株式会社に商号変更
1991 平成3年 11月 株式会社頭登録
1993 平成5年 8月 東京証券取引所市場第二部に上場
1994 平成6年 4月 和光薬品(秋田)と合併
1995 平成7年 9月 東京証券取引所市場第一部に上場
2001 平成13年 1月 ニチエー(新潟)、三栄薬品(新潟)と合併し、株式会社バイタルネットに商号変更
2009 平成21年 4月 株式会社ケーエスケー(大阪)と共同持ち株会社(株式移転)
株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングスを設立し経営統合
2014 平成26年 7月 株式会社オオノの株式を取得
2015 平成27年 3月 宮城物流センター稼働
2022 令和4年 7月 新本社(仙台市青葉区大手町)竣工



事業所

本社 〒980-8581 仙台市青葉区大手町1-1
大代表: 022-266-4511
宮城物流センター 〒981-1298 宮城県名取市下余田字鹿島10
山形物流センター 〒981-3698 宮城県黒川郡大和町小野字明通40-7
新潟物流センター 〒990-2338 山形県山形市蔵王松ヶ丘1-2-10
川口物流センター 〒950-2023 新潟市西区小新字大通3799-1
お客様センター 〒934-0053 埼玉県川口市大字安行玉蔵143
お客センター 〒950-2023 新潟市西区小新字大通3799-1(新潟物流センター内)
お客センターあおば 〒981-3698 宮城県黒川郡大和町小野字明通40-7(宮城物流センター内)

【青森営業部】
青森支店 〒030-0113 青森県青森市第2問屋町1-3-5
弘前支店 〒036-8104 青森県弘前市大字問町2-3-1
つがる営業所 〒038-3141 青森県つがる市木造浮葉45番地
八戸支店 〒039-1113 青森県八戸市西白山台6-8-5
十和田支店 〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字一本木沢338-1
むつ営業所 〒035-0021 青森県むつ市大字田名部字前田5-8

【岩手営業部】
盛岡支店 〒020-0891 岩手県紫波郡矢野町流通センター南3-1-12
宮古営業所 〒027-0096 岩手県宮古市崎銀ヶ崎第5地割1-6
北上支店 〒024-0051 岩手県北上市相去町大松沢1地割73
水沢分室 〒023-0822 岩手県奥州市水沢区東中通り2-2-31
一関支店 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字上中田116-1
二戸支店 〒028-5711 岩手県二戸市金田一字上田面225
久慈支店 〒028-0082 岩手県久慈市川貫9-14
大船渡支店 〒022-0007 岩手県大船渡市赤崎町字石橋前6-5

【秋田営業部】
秋田支店 〒010-0816 秋田県秋田市泉字登木221-1
大館支店 〒017-0046 秋田県大館市清水4-4-43
秋田県南支店 〒014-0067 秋田県大仙市飯田字家前15
能代支店 〒016-0014 秋田県能代市落合字上基土208
本荘支店 〒015-0051 秋田県由利本荘市川口字堂の腰126-6

【宮城営業部】
仙台支店 〒981-3188 仙台市泉区八乙女3-3-1
仙台中央支店 〒984-0002 仙台市若林区御町東1-9-20
南仙台支店 〒981-1298 宮城県名取市下余田字鹿島10
古川支店 〒989-6255 宮城県大崎市古川休庵字童子川25-1
気仙沼支店 〒988-0053 宮城県気仙沼市田中前2-8-1
石巻支店 〒986-0853 宮城県石巻市門脇字一番谷地43-8



バイタルケーエスケー・ホールディングス(東証プライム市場上場 証券コード3151)は医療品総合会社として、東北・関東・北信越・関西地方を中心にカバーしております。バイタルネットはバイタルケーエスケー・ホールディングスの事業会社です。

社名・社章
について



社名「バイタルネット」(英字表記: VITAL-NET)の「バイタル」は、「命に欠くことのできない」「生気にあふれた」の意味で、人々の健康に貢献する当社の願いを表したものです。社章は頭文字の「V」を放射状に組み合わせて企業活動のさらなる広がりを表現し、オレンジ色に若々しい活力、ブルーに信頼の意味を込め、皆様との関わりを大切に、未来を志向する当社の姿勢を表しました。



株式会社バイタルネット

CORPORATE PROFILE



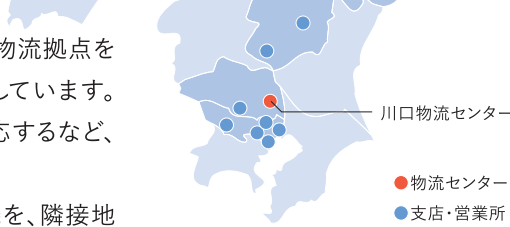
宮城物流センター



山形物流センター



新潟物流センター



- 物流センター
- 支店・営業所
- 本社

「いつ、いかなるときも」を使命とし きめ細やかで高度な物流を提供

バイタルネットは、営業エリアにおいて4つの物流センターを含む約50ヶ所の物流拠点を設置しています。自然災害時やパンデミックのような緊急時にも稼働を可能としています。スペシャリティ医薬品のような厳密な温度管理が求められる商品の流通にも対応するなど、よりきめ細やかで高度、かつ高品質な物流体制の構築に日々取り組んでいます。

東日本大震災の経験も踏まえ、とくに宮城物流センターには非常用の発電機を、隣接地にはヘリポートも設置。強固な岩盤上に建つ官公庁レベルの耐震建築の倉庫内では、自動マテハン機器を使用せず「いつ、いかなるときも」供給できる体制を整えています。



震災時の長期停電を経験し宮城物流センターに配備されている、72時間対応の大型非常用発電機



災害時にも対応可能、広大な荷物の積み下ろし停泊所、デュアルトラックバス（宮城物流センター）



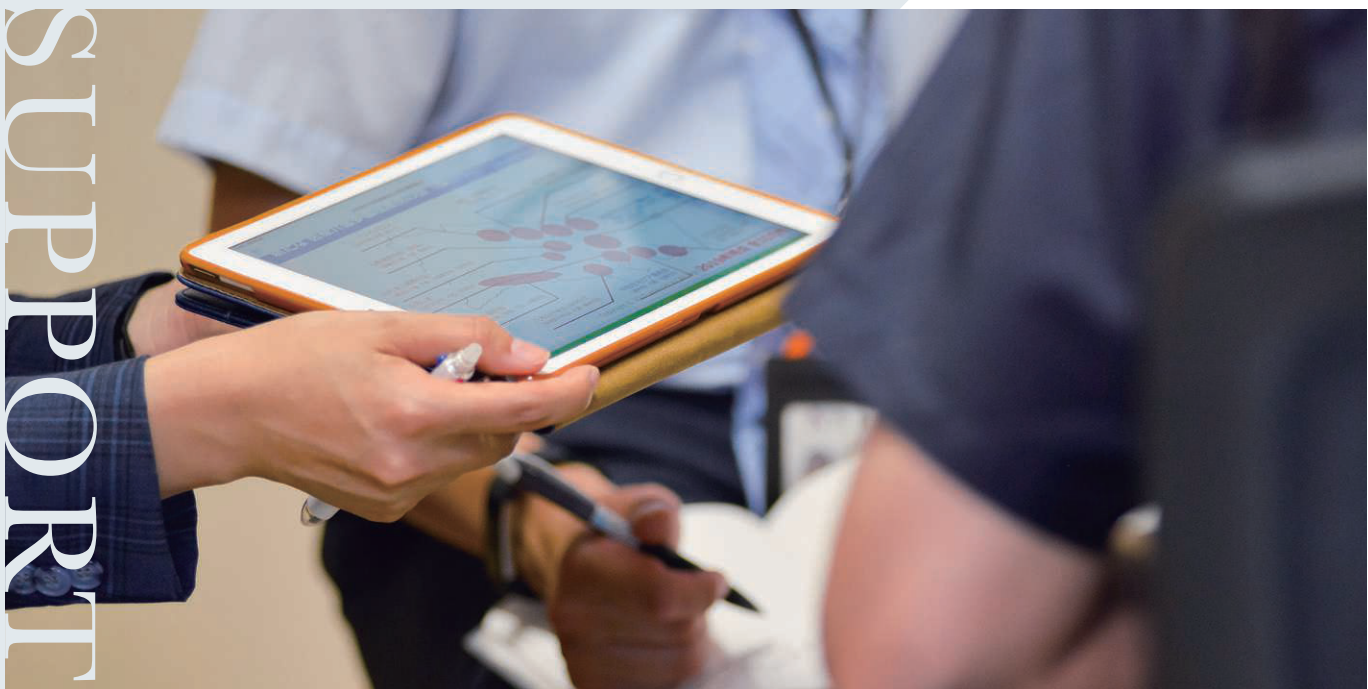
水深約80cmでも走行可能な災害時対応車両

顧客満足を追求した受注体制

CTI※により、オペレーターが注文履歴、在庫状況、納品スケジュールまでタイムリーに確認し、スピーディーかつきめ細やかな対応で、安心のサービスを提供しています。

※ CTI(Computer Telephony Integration)電話とコンピュータを統合するシステム。顧客情報をコンピュータ上に一括表示することで受注や問合せにもスムーズに対応します

- **お客様センターあおば** ー 青森・岩手・秋田・宮城のエリアを管轄
- **お客様センター** ー 山形・福島・新潟・北関東・首都圏のエリアを管轄



中立的で最適な情報提供、高度な医療ニーズへもしっかり対応

営業担当者（MS）は、特定のメーカーに偏らない公正で最適な情報を提供するように心掛け、お客様一軒一軒に丁寧に向き合っています。また、MS全員の専門性を随時底上げするとともに、特定分野ごとに「リエゾン」を育成して、刻々と変化する医療現場ニーズに対処。さらに、バイタルネット独自の専任MS「MAPs」を創設し、医療MSと機器MSとがチームを編成して病院全体のあらゆる高度なニーズへも柔軟に対応しています。

目指すべき営業スタイル ー 予防から予後まで切れ目のないサポート体制ー

予 防	診 断	治 療	重症化予防	予 後
予 防 ● MSセミナー ● ウェルネス提案 ● CNSリエゾン ● 転倒予防指導士 ● 自治体との連携 ● 保険者との連携	診 断 ● 診断薬メーカー連携 ● 検査機器設置状況把握 ● 検査室アプローチ	重複投与防止支援 ● データヘルス ● 地域医療連携 ● 在宅リエゾン	重症化予防 ● エリア分析 ● 自治体との連携 ● 保険者との連携	多職種連携 ● 薬・薬連携 ● 医・介連携
ハイブリット型病院営業 ● MAPs			患者フォロー、服薬継続フォロー ● がんリエゾン	
地域フォーミュラ支援 ● 各地の進捗状況把握				
疾患啓発 ● 健康フェア ● Meronフリーペーパー ● MSセミナー ● リエゾン活動 ● Dr.to Dr.活動				

地域医療連携の取り組み

■「健康寿命延伸」をつなぐ・支える力 ー 予防ー

地域（医師会・薬剤師会等）が一体となって、疾病予防・重症化予防・健康づくりに取り組めるよう、地域医療関係者をつなぎ、支えています。

■「地域で診る」をつなぐ・支える力 ー 早期受診・重症化予防ー

多様な疾患を抱える患者さん、医療の高度化、医療従事者の働き方改革など様々な課題に対応できるよう、あらゆる関係者の連携をつなぎ、支えています。

■「地域チーム医療介護」をつなぐ・支える力 ー 在宅医療ー

住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を続けられるよう、医療・介護・福祉の円滑な連携、地域ごとの多職種・多法人間の関係づくりをつなぎ、支えています。



専門スタッフがご利用者様の状態に合わせたプログラムでトレーニング

仙台ロボケアセンター



東北エリアで唯一の施設※1。身体機能の低下や脳血管疾患、脊髄損傷などにより自力で立ち座り・歩行・腕を動かすことが困難な方の機能改善を促す、画期的な装着器械「HAL®」※2を用意しています。

脳神経・筋系の機能改善を促すので、従来のリハビリで効果を感じなくなった方でも更なる改善が期待できます。

※1 札幌、仙台、さいたま、浦安、湘南、つくば、四ツ谷、名古屋、鈴鹿、大阪、神戸、岡山、広島、北九州、福岡、大分、熊本の17か所（2022年8月31日現在）
※2 「HAL®」(Hybrid Assistive Limb)は、人の意思を反映した生体電気信号に基づいて、意思に従って人と一体化して機能する世界初の装着型サイボーグ。医療分野では、脳神経・筋系疾患の機能改善を促進するサイバニクス治療として活用されています。福祉分野では、身体機能の回復を促すことで自立度を向上させたり、介護者の介護作業を支援したりするなど様々な分野でも活躍

介護用品・福祉用具・医療機器の洗浄・レンタル

■キレイは、安心

エアーマット等や車いす専用の洗浄設備をはじめオゾン消毒装置など、最新鋭の設備を完備し、常に清潔で安心できる商品をお届けしています。



マットレスの洗浄作業

■必要な時に必要なものを必要な分だけ

介護用品・福祉用具・医療機器など多岐にわたるツールもレンタル可能。故障や不具合の際はすぐに交換できるようサポートしています。



レンタル品の一部ラインアップ

顧客支援サービス

■薬品在庫管理システム「POWERS」

バイタルネットが開発したシステム。病院用・診療所用・調剤薬局用があります。同システム専門担当者がサポートし、お客様の最適かつ効率的な薬品在庫管理・業務効率化に貢献しています。



病院、診療所、薬局のローコスト経営、DX、省力化に貢献するシステムを各種取り揃えております。

■Meron

活用しやすいポータルサイトを中心に、健康フェア開催のお手伝いをしたり、オンデマンド配信セミナーなど「選ばれた薬局」になるための付随業務をしっかりサポートしています。

